



2016.11.1 ニュースレター第 76 号

ゆる.ぷら倶楽部



しばた100選ロゴマークの意味

ゆる.ぷら倶楽部を毎月ご覧になっている方は、一度は見たことがあるこのマークですが、実はいろいろと意味が隠されています。

- ① ゆずがモチーフ
- ② さくらの葉の地図ピン(100選のマップや冊子でも使用)
この二つはみなさんもすぐにわかったはずですが。最後の一つは・・・。
- ③ ゆずのへたの形が柴田町

最後の一つを知っていた人は、しばた100選のマニアになれる素質があるでしょう！これを見て知った人は、ぜひお友だちに教えてみてください。



～ 今月の特集 ～

○町内で活動する団体紹介

■しばた100選活用チーム

しばた100選活用チームはしばた100選の制作に携わった方々による団体です。しばた100選をより町民の方々に親しんでもらうために活動しています。



“ゆる.ぷら” facebook ページ

ゆる.ぷらのスタッフがゆる.ぷらのことやまちづくり、町内外のイベント情報などを発信しています。興味がある方は「ゆる.ぷら facebook」で検索または右のQRコードからアクセスしてください。



今月号の目次



2 ページ目

■特集ページ

- しばた100選活用チームの活動について

3 ページ目

●ゆる.ぷらインフォメーション

11月の体験会やギャラリー情報の発信、10月のギャラリー情報を報告します。

4 ページ目

●かおりのシバタンケン！ fin

- まちづくり提案制度
- スタッフコメント

“ゆる.ぷら” スタッフから一言！

【 町内で活動する団体紹介-しばた100選活用チーム 】

「伝えたい・残したい・自慢したい、しばたの宝もの」

しばた100選活用チーム



しばた100選（以下100選）とは、まちづくり提案制度の意見提案から事業化され、公募で集った住民が中心となり作成されたものです。町民の皆さんにはマップを配布し、冊子は町の各施設にて閲覧することができます。100選の制作に関わり、その浸透に動き出そうとしている活動を紹介します。

しばた100選活用チーム



しばた100選活用チームリーダー

豊川 光雄 氏

しばた100選

制作チーム

有志

しばた100選

選考委員会

有志

まちをもっと知ってほしい

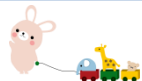
100選制作を中心となって進めた豊川氏は「柴田町をもっと知りたい」という思いで、100選の選定を提案しました。その後町の事業として採択された100選事業の制作チームの公募に応募し、制作に関わっていくことになりました。今年3月に制作発表をした100選ですが、そのことを知らない人や、100選の場所に行ってみたくても遠くて行けないという声もあり、今度は「柴田町をもっと知ってほしい」という思いで、100選をもっと知ってもらうための活動を始めました。



しばた100選をみてみよう！

豊川氏をリーダーとし、制作チームのメンバーや選考委員会の有志が集まり、今年8月に『しばた100選活用チーム』を立ち上げました。当面の活動目標は、近いうちに100選を知ってもらうための事業を行うというものです。豊川氏は、100選活用の提案を町に提出し、事業への協力を依頼しました。そして、10月4日に「しばた100選をみてみよう！」と題して、葉坂・入間田地区の100選をマイクロバスで巡るツアーを実施しました。参加者からは、「初めて知った町の歴史に驚いた」「次回も楽しみにしています」という声がありました。次のツアーを熱望する声もあり、今年度中にもう一度事業を実施する計画で進める予定とのことでした。豊川氏は、「まずは100選を地区ごとに1周してみて、その後は様々な方法を考えながら100選を浸透させる活動を続けていきたい。」と話します。





ゆる.ぷら インフォメーション



【 11月の体験会やギャラリーのご案内 】

●9日(水)「リップクリーム作り体験会」

好きな植物オイルを使って無添加のリップクリームが手作りできます。(リップクリーム2本とハンドクリーム)

時間 10:30~12:00 定員 10人

参加費 1,000円(材料費)



●13日(日) 夢尾見太郎「おしゃべり口笛コンサート」

テーマ:「♪お赤飯おいしいね♪」

時間:13:30~14:00

10月のコンサート風景より7周年記念コンサートで、大正琴を演奏する夢尾見太郎さん。



「戸塚刺しゅう愛好会作品展」

●11月1日(火)~13日(日)

一針一針時間をかけて、豊富な色の糸を使い色々なステッチで刺しゅうを楽しんでいます。皆さんもお気に入りの作品を作ってみませんか。

●22日(火) 29日(火) 健康カフェ

健康相談、健康講話、簡単な運動などで仙台大学の学生と楽しく過ごしませんか。

時間 10:00~12:00

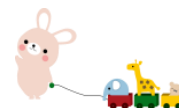


— 昨年の様子 —

●27日(日) しばたおもちゃ病院開院

“ゆる.ぷら”にて 開院!

時間:10:00~12:00



※部品を交換した場合、実費をいただくことがあります。

●15日(火)~27日(日) 「船岡中学校 美術部作品展」

仙南合同展と文化祭に向けて描いた作品です。細かい所まで工夫された自信作です。どうぞ、ご覧ください。



【 10月のギャラリーの様子 】

●「しばた絵画教室作品展」10月4日(火)~16日(日)

趣味で絵を描いている方々の作品展でした。評判も良くて観に来て下さる方は、絵がお好きな人ばかりでした。久しく絵を描いていないけど、窓越しに気になってゆる.ぷらを訪れるお客様が多いギャラリー展でした。



●「今年の紅葉写真と春の山の花 こまくさの写真展」

蔵王や浄土平などの紅葉写真と高嶺の花 コマクサの写真展でした。写真好きな方はどの角度から撮ったものなのか気になりながら写真を見ていった方がいらっしました。展示の中には、滝を当てるクイズと正解した方へのプレゼントも用意しており、とても楽しい展示会になりました。

10月18日(火)~10月30日(日)



ゆる.ぷら インフォメーション



**地域おこし協力隊
かおりのシバタンケン！ fin**

地域おこし協力隊として着任した去年の11月から、約1年が経ちました。自らの活動のステップアップのために、地域おこし協力隊を10月で退任しますことを、ご報告させていただきます。この1年間で地域おこし協力隊の私に関わってくださった、多くの皆様には心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。また毎月、この『かおりのシバタンケン！』を読んでくださっていた皆さんにも御礼を申し上げます。当記事については「今月も読んだよ。」とお会いするたびに声をかけてくださる方がおられたこと、並びに多くの方に読んでいただいていることを知ったときは、本当に嬉しかったです。

着任して最初に訪れた雨乞のゆずの摘み取り体験では、ゆずの木に大きなトゲがある事を初めて知り、昭和に触れる事ができるこだわり街道の魅力、燈摺山のような地名の由来からくる面白さ（馬の燈「あぶみ」が摺れるほど狭い道幅だった事から名付けられた）、柴田小学校区の交流のつどいなどで見られた地域間での結びつきの強さ、稲の種まき作業、そしてさくらマラソン。柴田町に来て、本当に多くのことを体験・勉強させていただきました。私のような外部から来た人間を快く受け入れてくださった皆さんには、本当に感謝しています。地域おこし協力隊として柴田町で活動した経験を一つも無駄にはしたくないと感じるほどに、今後の糧となる時間を過ごすことができました。

この1年間、本当に多くの皆さんに支えられ、任期を務めることができました。大変お世話になりました。

柴田町地域おこし協力隊 鈴木 香織

【 まちづくり提案制度募集中！ - みんなで育てる 笑顔輝く 元気なまち - 】

住民同士がふれあいを深めるための取り組みやユニークなイベントの開催など町(地域)を元気にしていく意見・実践提案を募集します。あなたのひらめき、工夫や行動をまちづくりへ生かしませんか。

【提案の種類】

①意見提案：社会的または地域的な課題を解決するアイデアを募集します。

②実践提案：〔通常実践提案〕〔スタートアップ提案〕

※提案内容の相談などは随時受け付けております。下記までお問い合わせください。



【提案できる方】 町内に在住・在勤・在学している方。町内の地域コミュニティ団体、住民活動団体および事業者。

申/まちづくり政策課(平日8:30~17:15)またはまちづくり推進センター(火~日曜日10:00~18:00)に提案書を提出してください。募集要項は申込先の他に槻木事務所、各生涯学習センターに設置しています。

この時期は全国各地で紅葉が観光名所になりますね。柴田町でも春に咲いた桜の葉がきれいに赤く染まります。また雨乞地区から望む葉坂の山なども見所です。柴田町を探検してみると、いろいろなところに見所があります。みなさんも探してみてください。

ゆる.ぷらスタッフ(駒板)

★“ゆる.ぷら”とは？

町民のみなさんや地域コミュニティ、市民活動団体などによる、まちづくり活動を総合的に支援する施設です。町民、自治会、学校や企業のみなさんとの間で協働によるまちづくりを推進することも目的としています。

★“ゆる.ぷら”の機能は？
①まちづくり活動の場の提供

会議やイベント、印刷、活動報告や作品展示など

②まちづくり活動に関する情報の収集・提供

チラシ・ポスターの受付、ボランティア・助成金情報など

③まちづくり活動に関する相談への対応 など
(お問合せ先)

■しばたまち交流ひろば“ゆる.ぷら”(イオンタウン柴田内) 開館時間 10:00~18:00

TEL 86-3631 FAX 86-3641 eメール yurupura@town.shibata.miyagi.jp

<11月の休館日:7日、14日、21日、28日の月曜日>

■柴田町まちづくり政策課 TEL 54-2111 FAX 55-4172

イオンタウン柴田のここです！



◀柴田町まちづくり推進センターFacebook ページで随時“ゆる.ぷら”情報発信中!>